

2015年 廁うんちくカレンダー



場所、空間と考えた日本
家具、道具と考えた西洋

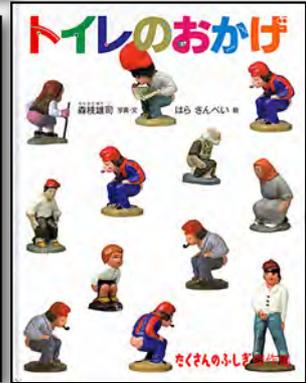
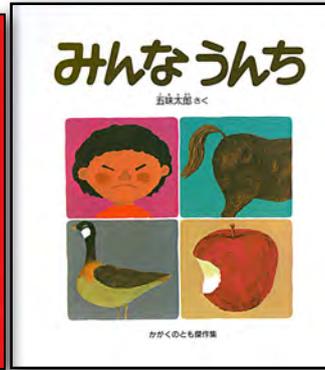
昔とちがう

トイレ、排泄物に対するイメージは水洗、洋便器、ウォシュレット、エコ意識等で大分変わってきたようだ。幼いころより

絵本で親しみを持ち抵抗感をなくして、食品の包装に便器が描かれても、抵抗感が少ない時代になってきたのが理解できる。



昆布の佃煮の包装袋に洋式便器を印刷



2015年

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

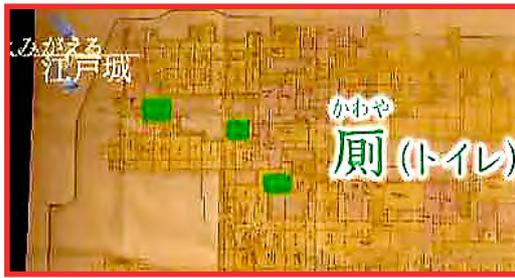
江戸時代 廁のピンとキリ



花の吉原、客用廁



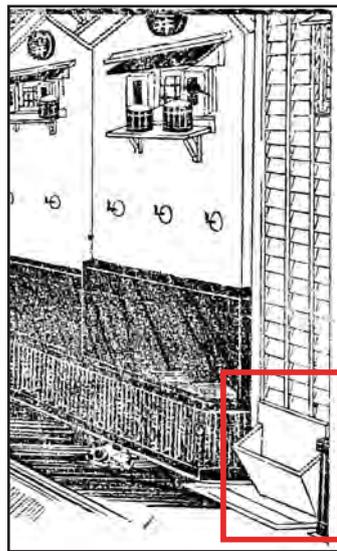
今でも同じ構造のものは外国にも
ロンドン レストランの廁



江戸城大奥の廁の位置 (緑色)



大奥、將軍専用の畳敷き廁 想像図



幕末の読和「通俗漢楚軍団」の
挿画に描かれた町角の小用便器

江戸時代、上は將軍から下は町民までこしらえに差こそあれ、素材は木製の便器を使用していた。將軍は大奥に専用の廁を3ヶ所持ち、畳敷き。公家は凝った造りの廁を書院造りに持った。

町民は商品としての屎尿を大切に集めるべく、いろいろな所に木製便器を設置していたようだ。このころからトイレスリッパの使用が廁下駄としてみられる。このころの便器形状と同じようなものが素材は違うが外国に見られる。



八条宮家 (桂宮家) の別荘
桂離宮内の廁 (小用)

2015 年

2 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

鉄道の廁

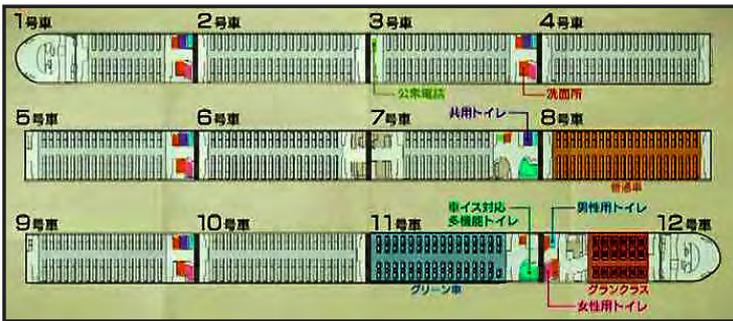


北陸新幹線を走る E7 系列車

今月 14 日北陸新幹線が開業する。使用する車両は E7 系。この列車は E5 系に引き続いてグリーン車より上級の高級座席「グランクラス」が導入される。それに伴いトイレも奇数号車両後部に 7 酒類が設置されている。しかし、排泄物の処理はすべて同じ、空気抵抗を軽くするカバーの中に 3m × 2m の大きさのトイレタンクで後ほど処理される。

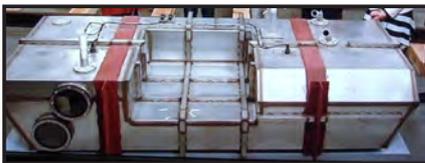


クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」

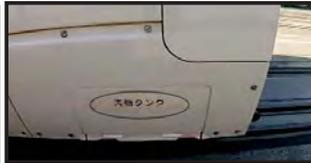


E7 系列車のトイレ配置図

2013 年 10 月から九州をクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」が運行した。7 両のうち 1 台がデラックススイート (3 泊 4 日 125 万円)。内装は様々な高級木材や、「和と洋、新と旧の融合」をテーマにデザインされた高級家具が「古代漆色」(深い赤色)で内装されている。また、檜で作られたシャワールームとトイレが完備されており、便器はともかく洗面台の流しは柿右衛門作の赤が美しい有田焼。



トイレのある車両床下に設置されている、トイレタンクの素顔



E7 系奇数車両後部のカバーされた汚物タンク



2015 年

3 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

「花子とアン」から



染付便器



石炭王 高取邸廁



伊藤邸廁



福岡県飯塚市旧伊藤伝右衛門邸

NHK 朝ドラ「花子とアン」で注目された葉山蓮子の再婚先、黒いダイヤの採掘主の廁を思い出した。石炭王達の邸宅の廁には贅を尽くした美しい染付便器がおかれた。



寝掘り 45cm 位の炭層まで座掘りであるがそれ以下になると寝た姿勢で掘った。



ヤマの浴場 坑内水を用いるのでシリンダー油も混じり、石炭の汚れで黒い浴槽 男女混浴

この廁を見るとき、付近の地下でなされていた炭鉱労働の様子と、炭鉱労働者社会の風俗を記録に残したユネスコ記録遺産「山本作兵衛の画集」を忘れてはならないであろう。画集には女性が過酷な炭鉱労働についていたこと等も過酷な労働と、僅か一世紀の間に急速に変貌したボタ山中心としたヤマの姿を描いている。

2015 年

4 月

参考資料
 染付古便器の粹 INAX ミュウジウムブック
 筑豊炭坑絵巻 山本作兵衛 福岡 海鳥社

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

目標はついにセンサー

トイレの清潔を守るためにいろいろな工夫が成されてきた。なかでも、殿方の遊び心に訴えるものが、便器になされてきた。虫を撃墜、ローソク消火、ゴルフでナイスショット、サッカーのゴール等を楽しませて清潔維持を意図したのであった。ところが最

近、遊び心に訴え、売上向上に利用し、清潔維持はおまけという便器が出現した。男子トイレで遊べるゲーム「トイレッツ」である。幼き頃、雪に文字を書いた経験を持つ殿方なら理解できるゲーム機がセガが開発した。



左のラベルが便器に貼られているがこれはダミー。センサーは便器前部に速度センサー的なものがついている。



女性の声で的をねらうように告げられてスタート、排尿状況にしたがい、画面音声で励まされ、そして再度の挑戦を期待される。コインを挿入すると DX 版のゲームが楽しめる。



2015年

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

楽しい場所に

最近、男子用厠の壁面がいろいろ楽しいことになってきている。山を臨み、草花を愛で、水中を見、芸術を鑑賞し、スポーツを観

戦し、買い物をうながされ、最後には御婦人に覗かれるという誠に変化に富んだ厠に出くわすことになる。



2015年

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

自然に還る携帯トイレ

世界にはトイレを持てず不衛生な環境での生活を強いられている人々が全人口40%もいる、更に大災害のあと、トイレを持てずに生活している人々も多い。これらの人々のために素晴らしい簡易、携帯トイレが使用されてきている。スウェーデンのベンチャー企業ピーププル (Peepoople) が考案したピープーバッグ (PeePoo Bag 幼児語で Pee はオシッコ Poo はウンチ) である。バッグは自然還元するバイオ・プラスチック、底にはふん尿のバクテリア、ウイルス、寄生虫などは2~4週間 (通常は1~2年) で不活性化するウレアという物質が入れられ、バッグは地中で植物の肥料に変化する。



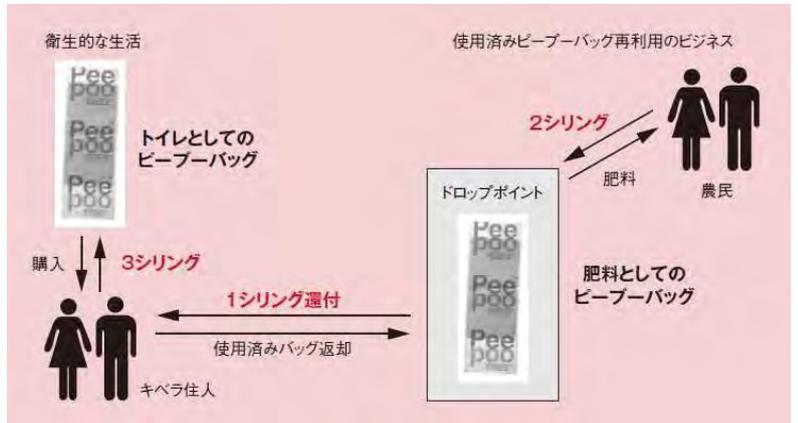
このバッグ、ケニアでは1個3シリング (3円) で販売、使用バッグを回収所に返却するとレシートが発行され、このレシート3枚でバッグが1個無料でもらえる。実際の金額は1個シリングということになる。使用済みのバッグは肥料として利用する。こちらの顧客は農民だ。

使用済みバッグは1個につき2シリングで買い取られる。これで2つの雇用が生まれた。バッグを売る人、使用済みバッグの回収を依頼される人。スラム地区に新しい環境と雇用が生じている。

日本では便器が家電になってきているがこのバッグ利用の新しい家電便器の出現とバッグ集約システムを作ることによって水洗に代わるエコな水を使用しない尿尿処理の社会が期待できないであろうか。



ピープーバッグのコストの流れ



2015年

7月

参考 ジェトロセンサー 2011年7月号
東京新聞 夕刊 2014年3月5日

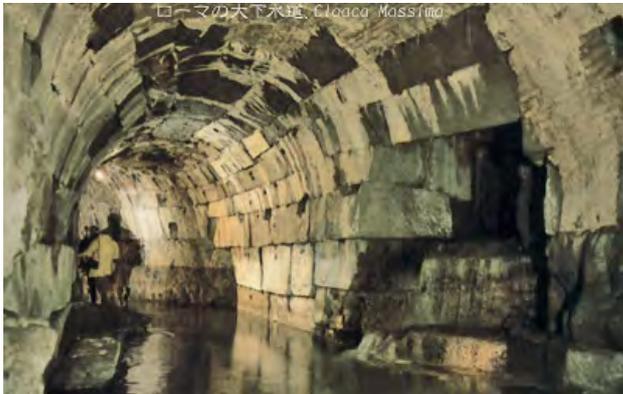
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

真実の口

映画ローマの休日で有名になった「真実の口」は古代ローマの下水システム クロアカ・マキシマ (Cloaca Maxima) のマンホールの蓋。ローマの7つの丘の間の地域の排水のために紀元前6世紀に作られたこの下水道は現在も738 mにわたり雨水渠として利用されている。高さ4.2 m、内径3.3 mのものもあり、市内全域に敷設されました。この下水道は通気孔を備えて市内には144ヶ所の水洗式公衆トイレがあり、使用料がとられ、世界最初の有料トイレである。このローマのトイレ文化は1200年頃までに失われ、ヨーロッパにペストの流行など不衛生な社会の時代が始まった。



ローマ帝国各地に見られるようになった
 集団使用の水洗トイレ
 穴の上に座り使用する 上記で6人使用
 座面の下には水が流れ排泄物を処理。足先の溝に流れる水でおしりを清潔にするものを洗浄する。当時はぼ棒の先につけて海綿等を使用していたという。



クロアカ・マキシマの内部



クロアカ・マキシマのテヴェレ川への排水口
 ロット橋近く

2015年

8月

参考 LATRINAE ET FOEICAE
 Toilet in the Roman World
 Duckworth

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

とんだパノラマトイレ

風景を楽しみながら利用できるパノラマトイレは普通になってきたが、これは逆のトイレ、遠くからトイレの中が拝見できるトイレがある。ニューヨーク・マンハッタンにある高級ホテル High Line park hotel の18階のトイレ、総ガラス張り素晴らしい眺めが楽しめる。しかし、下を歩く人はびっくり、あんどりである。



近代的なガラス外壁の High Line park Hotel



女性も眺望を楽しめる 落ち着いた内装のトイレだが・・・



ほとんどの利用者は気付かずに平静に退室、気づいて見上げる方々に手を振る殿方もいる由、このあたりおおらかといえよいか？

ホテル側はノーコメントとか



ベッドに横になりながら ニューヨークの夜景も楽しめる



街ではさすがの中国人観光客も びっくり あんどり



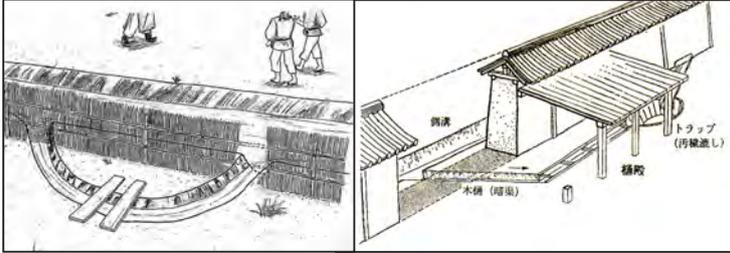
2015 年

9 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日本の古き清潔なトイレ

紀元前 5500 年バビロンの都市国家群に水洗式トイレが存在した頃、鳥山貝塚（福井県若狭湾の三方五湖）の水辺に「棧橋式トイレ」が存在した。水をコントロールしたものは奈良時代に出現したようだ。藤原京、平安京では貴族の屋敷では水が流れる道路側溝に堰を設け、築地塀の下の暗渠から屋敷内に水を引き込み、築地塀に平行した木樋の中に水を流しトイレとした。



この頃、空海上人が開山した高野山の寺院や民家では、谷川の水を竹筒などで、まず台所や風呂場に配水し、その余り水を使えないトイレの下に流した。排泄した尿尿を水とともに近くの川に流すこのトイレを薬研式便所という。また、トイレの異名である「高野山」の語源になるトイレでもある。

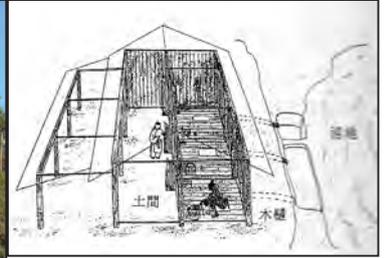


上 寺社で作られた水洗式トイレ模型
左 高野山民家の水洗式トイレ

同じ時期 (750 年)、日本の北と西に首都の水洗式より高度で複雑な構造をもつ厠が北と西の対外交流の地、秋田と福岡に出現した。秋田の秋田城は中国、渤海国の渤海使や北方民族との交流の場として奈良、京都にもない高度な構造を持つ厠が造られた。



復元した秋田城厠



秋田城厠の構造
排泄物は木樋を流れ沈殿され徐々に沼地へ

西の福岡は全国に 3ヶ所だけ設置された内の 1ヶ所の鴻臚館跡の厠。こちらは中国、朝鮮との外交の要になる場所、自ずと厠も高度なものとなっている。ここは立地が高台のため水洗式でなく土坑式、並みの深さでなく、何と深さ 4m、これだけの深さがあるとかかなり清潔を維持できるといふ。

二ヶ所の厠の堆積土を分析すると回虫卵に日本人には見られない、肉食 (豚) の人々の鉤条虫卵が見られ、外来人の使用が明らかであるというトイレ考古学の発表がある。



鴻臚館の厠遺構
二基の土坑が直線に並ぶ

2015 年

10 月

参考 水洗トイレは古代にもあった
吉川弘文館
山上の下水道
高野町

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

廃棄物から商品へ

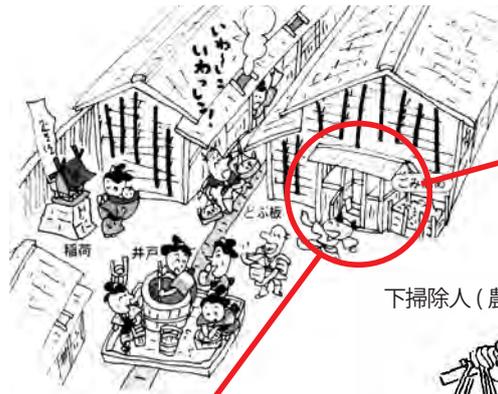
古事記にも記載がある厠の産物(糞尿)の肥料として利用、本格的に利用されだしたのは鎌倉時代になってからのようである。14世紀前半、鎌倉後期に描かれた「法然上人絵伝」には汲み取り便所がはっきり見られ、液肥の運搬を可能にする「結い桶」が普及し、肥料として利用されだした。その後、桶の発達はその移動を容易にし、その利用価値は高まり、江戸時代になると商品へ変化し、市民生活に大きな変化をもたらした。

この商品への変化、江戸より京都、関西の方が早く始まったようで次のような川柳がのこされている。

そこが江戸
菜と取り替える
場へ鳥居

関西であれば通行人の提供を期待し尿担桶を置く場所に江戸は提供禁止の張り紙がある。 天保5年(1834)

京野菜と交換する慣習が江戸にも伝わり、それが金銭になり、大きな経済活動に変化していく。安価であったのが3倍にも高騰し、寛永年間には近郊農村で値下げ運動まで行われた。大家と下掃除人(農民)の間に下肥を買い占める町人まで出現し奉行所の値下げ指示という行政指導が行われた。この商品の運搬は人力、馬、舟(肥舟)、車、鉄道等に移り変わり、化学肥料が使用される戦後まで続いた。



NHK「陽炎日記」TVセット
長屋の厠(総後架)

下掃除人(農民)

野菜と下肥桶を担ぎ、
長屋をめぐる、野菜と
臭い商品と交換



江戸時代の
長屋風景



深川江戸資料館 長屋の厠(総後架)



下肥桶は馬
肥舟に



参考資料

日本下水文化研究会 分科会 尿尿・下水研究会
江戸の下掃除(便所の汲取り)代金の高騰に見る
行政の対応

2015年

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

錦小路

年末を迎えて京の台所、錦小路は買い物客で賑う。ここ錦小路は平安時代に宇治拾遺物語で具足小路と呼ばれていたのが、餓鬼草子に描かれたような小路になったらしく、なまべて糞小路となってしまうが勅命で錦小路になったと記されている。

この時代、貴族は御簾で仕切られた樋殿で移動便器の「おまる」に排泄していました。大使用が樋箱とか清箱と、女性の小使用が虎子（おおつぼ）、男子の小使用が尿管（しとづつ）と呼ばれた。



国宝：紙本著色餓鬼草紙
平安～鎌倉時代・東京国立博物館



樋箱とか清箱



T字型板は着物の裾をかけて、汚れない工夫をした



虎子（おおつぼ）



竹の筒

尿管（しとづつ）

鎌倉時代から江戸時代 征夷大将軍などの尿管を扱う公人朝夕人（くにんちょうじゃくにん）と役職があり、世襲で土田家が鎌倉幕府から、徳川幕府まで受け継がれたという。

2015年

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		